

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
233131104	学校栄養指導論 I School Nutrition and Health Education I	西 彰子			2	選択	3前期

科目の概要
 DP2に記載している疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身につけ、豊かな食生活と健康を創造することができる管理栄養士を育成する過程を通して、DP1の建学の精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得し、職場と地域の人々と協働して課題を解決していこうとする態度を身に付けます。また、これらの学修を通してDP3にあるように自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる基礎を築きます。
 この授業では、「教育原理」や「教育心理学」等教職に係る科目の他、管理栄養士としての専門性を生かしながら食育基本法や学校給食法等から学校における食育のあり方や学校給食管理の方法等栄養教諭の職務について考え、その技能を高めます。この科目は「学校栄養指導論Ⅱ」を修得する基礎となります。

学修内容	到達目標
① 栄養教諭の職務を理解する。 ② 学校給食の意義や目的を理解し、栄養教諭が行う学校給食管理について考える。 ③ 学校給食の実施基準を理解し、栄養食事管理について考える。 ④ 学校給食の衛生管理基準を理解し、調理現場での指導について考える。 ⑤ 食をめぐる社会的な状況を捉え、学校給食献立立案を考える。 ⑥ 給食指導と、給食時間の食に関する指導のあり方を考える。	① 栄養教諭の職務を説明することができ、児童生徒の食生活に関する課題等に対応しようとすることができる。 ② 学校給食の意義や目的を説明できる。 ③ 学校給食の実施基準を活用し、栄養食事管理ができる。 ④ 学校給食の衛生管理基準を活用し、調理業務の指導ができる。 ⑤ 食をめぐる社会的な状況や食文化の継承といった課題を解決するための学校給食献立を計画できる。 ⑥ 給食時間の食に関する指導を考案できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性 栄養教諭として働いている姿を思い描きながら、授業の達成目標到達のために必要な知識・技能について自発的に取り組むことができる。
	働きかけ力
	実行力 授業では受け身にならず、授業の達成目標に到達のために、より深く知識・技能を修得しようとする意欲的に行動する態度を身に付ける。
考え抜く力	課題発見力 授業の達成目標に到達するために、自分自身の課題を見極め、自己学修により知識および技術の習得に励もうとする。
	計画力 計画的に、予習復習を行うことができる。
	創造力 自分の理想とする栄養教諭像を想像し、そのために必要な授業達成目標に到達するために、修得した知識・技能を活用して課題解決することができる。
チームで働く力	発信力 授業の達成目標に到達するために、授業の内容を分かりやすく整理してまとめ、人へ伝えることができる。
	傾聴力 授業の達成目標に到達するために、グループ討議では他者の意見を素直に聞き、理解することができる。
	柔軟性
	状況把握力
	規律性 課題などが期限内に提出できる。
	ストレスコントロール力

テキスト及び参考文献

教科書：「4訂栄養教諭論第2版」（金田雅代）建帛社3080円
 「食に関する指導の手引き 第2次改訂版」（文部科学省）健学社1440円（文部科学省HPよりダウンロードも可能）
 参考書：「栄養教諭のための学校栄養教育論」（笠原賀子）医歯薬出版2800円

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：学校栄養指導論Ⅰは、教職入門 教育原理 教育心理学 教育制度論 生徒指導論 教育方法論 特別支援教育論 の知識を活用する。また、同時期に開講される、総合的な学習の時間の指導法と関連させながら理解を深める。さらにその後履修する 学校栄養指導論Ⅱ 教職特別講座 道徳教育の理論と実践 教育相談 特別活動の指導法 教育課程論 実習指導 栄養教育実習 教職実践演習の基礎となる科目でもある。
 資格との関連：栄養教諭一種

学修上の助言	受講生とのルール
・栄養教諭免許取得を目指して、意欲的に学ぶ姿勢を継続してほしい。 ・授業の内容について、演習の機会を設ける。実務を想定して、考えを深めてほしい。	1 講義には集中して臨む、課題の提出の期限を守るなどマナーを守る。 2 グループ活動では、社会人基礎力を発揮して積極的に活動に参加する。 3 遅刻3回を欠席1回として扱う。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント				
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	70	①	✓	⑥	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の食に関する課題への栄養教諭としての対応 ・学校給食法や食育基本法を理解度の評価 ・学校給食実施基準を活用した栄養食事管理や個別指導についての評価 ・学校給食衛生管理基準を遵守した衛生管理についての評価 ・食をめぐる社会的な状況や食文化の継承を意識した学校給食献立作成についての評価 <p><pisa型学力の評価> 知識の獲得（栄養教諭と学校給食法、食育基本法等の理解）50% 知識の活用（知識を活用した栄養食事管理等への活用）30% 課題の解決（食に関する課題を解決する学校給食献立の提案）20%</p>	
				②	✓				
				③	✓				
				④	✓				
				⑤	✓				
	平常評価	小テスト		0	①		⑥		
					②				
					③				
					④				
					⑤				
		レポート		10	①	✓	⑥	✓	課題提出（学校給食献立作成）による評価
					②	✓			知識の活用（学校給食実施基準、学校給食衛生管理基準等の理解）100%
					③				
					④				
					⑤	✓			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		10	①	✓	⑥	✓	給食の時間に行う食に関する指導による評価		
			②	✓			知識の活用 50% 課題の解決 50%		
			③						
			④						
			⑤	✓					
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥	✓		（主体性）予習が教科書レベルで実行できている。 （働きかけ力）他の人と協力してグループ活動ができた。 （実行力）予習が教科書以外の情報源から修得する行動ができている。 （課題発見力）本時で不足している知識・技能を抽出し、自らを高める学修ができている。 （計画力）課題発見 （創造力）本時の授業の目標を達成するための課題を解決するために修得した知識・技能を最大限に活用して、課題の解決を考案できる。 （発信力）本時の授業の目標を達成するための知識・技能について、分かりやすく整理してまとめたことを記述できる、また、説明できる。 （傾聴力）本時の授業で提示した内容をよく聞き、相手の意見や気持ちを汲み取り対応ができる。疑問点は、質問をすることができる、意見を引き出すコメントができている。 （規律性）課題を遅延することなく提出できる。	
			②	✓					
			③	✓					
			④	✓					
			⑤	✓					
総合評価割合			100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
栄養教諭の職務について、学校給食法や食育基本法を通して理解し、教育現場で実践するための幅広い知識や技能を修得している。 また、栄養教諭として、児童生徒の食の問題を解決しようとする意欲が認められる。 S(秀)は、栄養教諭の職務について、学校給食法や食育基本法を通して完璧に理解しており、特に学校給食管理において、的確な栄養管理や衛生管理、献立立案をすることができる。	・学校給食法や食育基本法の基本的なことを理解しており、教育現場で実践するための知識や技能を修得している。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	あいちの教育ビジョンから教員としての姿をつかみ、中央教育審議会答申(平成16年1月20日)「食に関する指導体制の整備について」から栄養教諭の使命や役割について考える。	講義、ディスカッション 予習課題・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	愛知県の教員としての姿や栄養教諭の職務をつかみ、栄養教諭として子どもにどう接するか考えることができる。	予習：あいちの教育ビジョンの予習課題 復習：予習課題の見直し、どのような食育を進めるかまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	児童生徒の食生活や栄養に関する課題や社会的状況等に対応した食に関する指導の必要性、意義について、食育基本法から考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	食育の重要性を理解し、栄養教諭としてなすべきことを考えることができる。	予習：食育基本法の予習課題 復習：食育における教育関係者の責務についてまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	第4次食育推進基本計画を理解し、目標達成のために栄養教諭は何をすべきかを考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	食育基本法、第4次食育推進基本計画を見て栄養教諭としてできることを考えることができる	予習：食育推進基本計画の予習課題 復習：予習課題の見直し、栄養教諭としてできることを考える	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	学校給食法から、学校給食の意義と目的等について読み解き、どのような学校給食がなされるべきかを考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	学校給食法に示されている学校給食の意義、目的を説明できる。 地場産物を活用した献立と、食に関する指導の関係性が説明できる。	予習：学校給食法の予習課題 復習：学校給食法の要点をまとめる 予習課題の見直し、地域の産物を取り入れた簡単に喜ばれる料理と授業内容を考える	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	学校給食実施基準から学校給食の栄養食事管理や食育を考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・演習問題・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	学校給食実施基準の意味を理解し、児童生徒の健康と食育に活用する献立づくりができる。	予習：学校給食実施基準の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業内容のまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	学校給食衛生管理基準を理解し、学校給食調理場の施設設備のレイアウトを考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	安全な学校給食とするために施設設備について考えることができる。 安全な学校給食を作るために適切な作業動線を考えることができる。	予習：学校給食衛生管理基準(作業工程表と作業動線図の作成)の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業シートによる授業内容のまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	学校給食衛生管理基準を紐解き、二次汚染防止、学校給食従事者の衛生管理等についてまとめ、衛生管理の指導について考える。 また、献立作成、食材の購入、検収・保管、調理過程についてまとめる。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	学校給食衛生管理基準の内容が理解できる。	予習：学校給食衛生管理基準(学校給食における施設設備学、献立作成、食材購入、検収、保管について)の予習課題 復習：地域の特産物や食文化、郷土料理などを生かした献立作成 予習課題の見直し、授業内容のまとめ	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	学校保健安全法に基づく「健康診断マニュアル」を活用して、児童生徒の栄養状態の判定を行う。 また、クラスの推定エネルギー量の算定や、個別指導について考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	児童生徒の健康診断マニュアルを活用してクラスの推定エネルギー必要量の計算や給食時での個別指導を考えられる。	予習：児童生徒の健康診断マニュアルの予習課題 復習：予習課題の見直し、授業内容をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	学校給食における「米」「牛乳」について、栄養、生産流通消費、食文化、食物アレルギーなど色々な視点から重要性や課題を考える。	講義、グループディスカッションと発表 予習課題・過去問・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	学校給食に使われる米や牛乳についてその意義や課題を説明できる。	予習：日本人が牛乳から摂取しているカルシウム量を調べる 復習：予習課題の見直し、授業内容をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	給食の時間の「給食指導」「食に関する指導」を理解し、栄養教諭が行う食に関する指導を考案する。	講義、ディスカッション、演習 予習課題・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	給食の時間の「給食指導」「食に関する指導」について説明できる。	予習：給食の時間に行う食に関する指導のテーマを考える。 復習：給食の時間における食に関する指導の指導案を進める。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	給食の時間の「食に関する指導」を考案し、模擬授業の準備を行う。	演習、ディスカッション google classroomによる課題の提出、質問の受付	給食の時間の「食に関する指導」を考案し、模擬授業の準備を行うことができる。	予習：給食の時間の「食に関する指導」模擬授業の準備を行う。 復習：給食の時間の「食に関する指導」模擬授業案の修正を行う	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	給食の時間の「食に関する指導」を考案し、模擬授業の準備を行う。	演習、ディスカッション google classroomによる課題の提出、質問の受付	給食の時間の「食に関する指導」を考案し、修正しながら模擬授業の準備を行うことができる。	予習：給食の時間の「食に関する指導」模擬授業の準備を行う。 復習：給食の時間の「食に関する指導」模擬授業案の修正を行う	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	給食の時間の「食に関する指導」の模擬授業を行う。 相互評価を行う。	演習、ディスカッション google classroomによる課題の提出、質問の受付	給食の時間の「食に関する指導」の模擬授業を行うことができる。 評価を素直に受け止め、今後の改善へ繋げようとする。	予習：給食の時間の「食に関する指導」模擬授業の準備を行う。 復習：給食の時間の「食に関する指導」模擬授業の評価をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	学校給食における食物アレルギー対応指針から食物アレルギー対応について学び、事故のない学校給食とするための方法を考える。	講義、グループディスカッション 予習課題・演習問題・課題のフィードバック google classroomによる課題の提出、質問の受付	学校給食の食物アレルギー対応について、説明できる。	予習：食物アレルギー対応指針の予習課題 復習：予習課題の見直し、授業内容をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	学校栄養指導論Ⅰの授業を振り返りながら、学校における栄養教諭の役割について考える。	講義、演習 google classroomによる質問の受付	学校における栄養教諭の役割をまとめることができる。	予習：学校栄養指導論Ⅰの振り返り 復習：学校栄養指導論Ⅰの学び全体を復習する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
233132105	学校栄養指導論Ⅱ School Nutrition and Health Education Ⅱ	西 彰子			2	選択	3後期

科目の概要

DP2に記載している疾病・疾病予防・食育に関する専門知識・技能を身につけ、豊かな食生活と健康を創造することができる管理栄養士を育成する過程を通して、DP1の建学の精神、社会人基礎力、pisa 型学力を修得し、職場と地域の人々と協働して課題を解決していこうとする態度を身に付けます。また、これらの学修を通してDP3にあるように自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる基礎を築きます。この授業では、「学校栄養指導論Ⅰ」を踏まえ、栄養教諭として子どもの発育や発達、あるいは行動特性に基づいた教科等の指導や個別的な相談指導について考え、実際に指導案等を作成することでその技能を高めます。この科目は「実習指導」「栄養教育実習」を修得する基礎となります。

学修内容	到達目標
① 学習指導要領や食に関する指導の手引き(第2版)に基づく食育について考える。 ② 子どもの発達段階に応じた内容の食育を考案する。 ③ 教科目標に応じた食育指導案を作成し、児童生徒の食の課題解決に繋がる食育を提案する。 ④ 学校給食を生きた教材とした食育を考える。 ⑤ 食に関わる課題の個別指導の手法について理解する。	① 学習指導要領や食に関する指導の手引き(第2版)に基づく食育について理解できる。 ② 子どもの発達段階に応じた内容の食育を考案することができる。 ③ 教科目標に応じた食育指導案を作成し、児童生徒の食の課題解決に繋がる食育を提案することができる。 ④ 学校給食を生きた教材として活用した校内放送等の指導ができる。 ⑤ 個別指導の手法に活用した栄養相談を考えることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性 栄養教諭として働いている姿を思い描きながら、授業の達成目標到達のために必要な知識・技能について自発的に取り組むことができる。
	働きかけ力
	実行力 授業では受け身にならず、授業の達成目標に到達のために、より深く知識・技能を修得しようと意欲的に行動する態度を身に付ける。
考え抜く力	課題発見力 授業の達成目標に到達するために、自分自身の課題を見極め、自己学修により知識および技術の習得に励もうとする。
	計画力
	創造力 自分の理想とする栄養教諭像を創造し、そのために必要な授業達成目標に到達するために、修得した知識・技能を活用して課題解決することができる。
チームで働く力	発信力 授業の達成目標に到達するために、授業の内容を分かりやすく整理してまとめたり記述(図表含む)したりすることができる。
	傾聴力 授業の達成目標に到達するために、グループ討議では他者から意見や伝えたいことを引き出し、その意見を尊重できる。
	柔軟性
	状況把握力
	規律性 授業の達成目標に到達するために、授業中に出される指示等の約束事を守り、授業に参加できる。
	ストレスコントロール力

テキスト及び参考文献

教科書：「4訂栄養教諭<第2版>」(金田雅代)建帛社3000円+税
 「栄養教諭のための教職実践演習・栄養教育実習ノート」(芦川修武)学建書院2750円
 「小学校学習指導要領」(文部科学省)東洋館出版社201円+税「中学校学習指導要領」(文部科学省)東山書房326円+税
 参考書：「栄養教諭のための学校栄養教育論」(笠原賀子)医歯薬出版2800円+税

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：学校栄養指導論Ⅱは、学校栄養指導論Ⅰ 教職入門 教育原理 教育心理学 教育制度論 生徒指導論 教育方法論 特別支援教育論 総合的な学習の時間の指導法の知識を活用する。また、同時期に開講される、教職特別講座 道徳教育の理論と実践 教育相談 特別活動の指導法 教育課程論 と関連させながら理解を深める。さらにその後履修する 実習指導 栄養教育実習 教職実践演習の基礎となる科目でもある。
 資格との関連：栄養教諭一種

学修上の助言	受講生とのルール
・配布プリントは、講義のノートとともにまとめるとよい。 ・授業の内容について、話し合いの機会を設ける。積極的に意見交換をし、考えを深めてほしい。	1 講義には集中して臨む、課題の提出の期限を守るなどマナーを守る。 2 グループ活動では、社会人基礎力を発揮して積極的に活動に参加する。 3 遅刻3回を欠席1回として扱う。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	50	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領、食に関する指導の手引き（第2版）の内容を理解している ・子どもの発達段階に応じた食育の理解 ・全体計画についての理解 ・教科等の視点に立った食育指導案 ・学校給食を活用した食育指導についての評価 ・アレルギー対応や偏食、スポーツをする子供への栄養相談についての評価 知識の獲得（教科の目標等の理解とその知識の獲得）40% 知識の活用（知識を活用した指導の計画等）30% 知識の解決（児童生徒の食の問題を解決する指導案の作成）30%	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
	平常評価	小テスト	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	20	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食を生きた教材として活用した校内放送の指導 ・教科等における食育指導案の作成
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食を生きた教材として活用した校内放送の指導 ・教科等における模擬授業 		
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）予習が教科書レベルで実行できている。 （実行力）予習が教科書以外の情報源から修得する行動ができている。 （課題発見力）本時の授業の目標を達成するために不足している知識・技能を抽出し、その内容について学修ができている。 （創造力）本時の授業の目標を達成するための課題を解決するために修得した知識・技能を最大限に活用して、提示した課題を解決することができる。 （発信力）本時の授業の目標を達成するための知識・技能について、分かりやすく整理してまとめたことを記述（図表含む）することができる。挙手の回数については、回数を得点化する。 （傾聴力）本時の授業で提示した質問項目について、学生間で意見交換をします。相手の意見が分かりにくい、疑問について質問をすることができる、また意見を引き出すコメントができている。 （規律性）課題を期限内に提出できる。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A(優)は、子どもの発達段階を考慮し、学校給食を活用した食育の指導案を作成できる。また、肥満ややせといった個別指導をすることができる。 S(秀)は、A(優)に加え、栄養教諭の視点で、子どもの状況をつかみ、子どもの発達段階や教科等の特徴を捉え、これらを考慮した指導案作成や個別指導である。	子どもの発達段階や教科等の特徴など基本的なことについて理解し、効果的な指導案作成や個別指導ができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	①学習指導要領から食に関する指導を理解する 総則 ②学校給食を活用した給食の時間の食に関する指導放送を考案する	講義、演習 classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	食に関する指導の目標を理解できる 給食時間の食に関する指導放送が考案できる。	予習：学校給食法の第2条を読む。 復習：給食の時間の放送原案を作成する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	①給食の時間の食に関する模擬放送を行う。 ②教科における食に関する指導「生活科」の目標と内容を理解し、事例を検討する。	講義、ディスカッション、演習、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	給食の時間の食に関する放送を立案できる 「生活科」における食に関する指導が理解できる	予習：教科書P97～教科における食に関する指導「生活科」を読む 復習：生活科の指導事例を整理する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	教科における食に関する指導「家庭科」「技術・家庭科」（家庭分野）の目標と内容を理解し、事例を検討する。	講義、演習、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	「家庭科」「技術・家庭科」（家庭分野）における食に関する指導を理解できる	予習：教科書P101～教科における食に関する指導「家庭科」を読む 復習：家庭科における食に関する指導事例をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	教科における食に関する指導「体育科」「保健体育科」「理科」の目標と内容を理解し、事例を検討する。	講義、ディスカッション、演習、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	「体育科」「保健体育科」「理科」における食に関する指導が理解できる。	予習：教科書P108～教科における食に関する指導「体育科」「保健体育科」「理科」を読む 復習：「体育科」「保健体育科」「理科」における食に関する指導事例をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	教科における食に関する指導「社会科」「道徳科」「総合の学習の時間」の目標と内容を理解し、事例を検討する。	講義、ディスカッション、演習、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	「社会科」「道徳科」「総合の学習の時間」における食に関する指導が理解できる。	予習：教科書P114～「社会科」「道徳科」「総合の学習の時間」の食に関する指導を読む 復習：「社会科」「道徳科」「総合の学習の時間」における食に関する指導事例をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	学習指導要領から「特別活動」における食に関する指導を理解し、指導案を考案する	講義、演習、ディスカッション、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	「特別活動」における食に関する指導が理解できる 特別活動の食育指導案を考案できる	予習：教科書P121～「特別活動」の食に関する指導を読む 復習：「特別活動」における食に関する指導案を考案する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	①食育の全体計画を理解し、考案する ②小学校「特別活動」（学級活動）、あるいは中学校「家庭科」における食育を考案する	演習 classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	①食育の全体計画を理解し、考案できる ②小学校「特別活動」（学級活動）、あるいは中学校「家庭科」における食育を考案することができる	予習：教科書P55 食育の全体計画を読んでおく 復習：小学校「特別活動」（学級活動）、あるいは中学校「家庭科」における食育案を作る	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	①「国語」における食に関する指導事例を検討する ②小学校「特別活動」（学級活動）、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業の準備 その1	講義、演習、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	教科目標にそって、食育指導案を作成できる	予習：小学校「特別活動」（学級活動）、あるいは中学校「家庭科」における食育案作成を進める 復習：小学校「特別活動」（学級活動）、あるいは中学校「家庭科」における模擬授業の準備を進める	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	①特別支援学校における食に関する指導を理解する ②小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業の準備 その2	講義、演習、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	①特別支援学校における食に関する指導が理解できる ②小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業の準備を進めることができる	予習：小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における模擬授業の準備を進める 復習：小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における模擬授業の準備を進める	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業の準備 その3	演習 模擬授業練習、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	子どもの発達段階、教科の目標に適応した食に関する指導が考案できる	小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業の準備を行う	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業	模擬授業と相互評価 classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	子どもの発達段階、教科の目標に適応した食に関する指導を考案できる	小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業準備	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における模擬授業と相互評価	模擬授業と相互評価、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	子どもの発達段階、教科の目標に適応した食に関する指導を考案できる	小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業準備	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	①小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における模擬授業と相互評価 ②集団における食に関する指導のまとめ	模擬授業と相互評価 演習 classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	子どもの発達段階、教科の目標に適応した食に関する指導が考案できる 集団における食に関する指導について理解できる	予習：小学校「特別活動」(学級活動)、あるいは中学校「家庭科」における食育模擬授業準備 復習：集団における食に関する指導をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	個別の栄養相談指導を理解する	講義、演習、ディスカッション、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	個別の栄養相談指導が理解できる	予習：教科書P141～個別の栄養相談指導を読む 復習：個別の栄養相談指導をまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	①愛知の教員育成、愛知県教員育成指標、あいちの教育ビジョンを読み、愛知県が求める教員像を知る。 ②学校栄養指導論Ⅱの授業をふり返り、目指す栄養教諭を明確にする。	演習、ディスカッション、classroomを利用して課題提出や個別コメントを行う	自ら目指す栄養教諭像を具体化できる	予習：学校栄養指導論Ⅱの振り返り 復習：目指す栄養教諭像を文章にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力